

みんなの町「阿久比町」暮らしの情報誌(毎月1日・15日発行)

広  
報

# あぐい

2018

3月1日号

No.1193



## 主な内容

- ③ページ 使用済み小型家電の回収  
毎月第1・第3土曜日の午前中にオアシスセンターで行っています。
- ⑨ページ 「アクティブあぐい」新年度会員の募集  
総合型地域スポーツクラブ「アクティブあぐい」の会員を募集します。
- ⑩ページ 子ども用品リユース市  
本年度最後のリユース市を3月16日(金)午前11時から開催します。
- ⑫ページ スタンプラリー「ちたんぷ」  
スマートフォンなどを使って知多半島を巡るスタンプラリーです。

■ドッジボールで元気よく  
ほくぶ幼稚園で2月7日に「ドッジボール交流」が行われ、宮津・草木・英比の3保育園とほくぶ幼稚園の年長児194人が参加しました。園児らは、友達や先生らの声援を受け、各コートで熱い戦いを繰り広げました。参加した園児は「今日はいろんな園と試合ができて楽しかった。たくさん勝って良かった」と笑顔で話しました。

安全で住みよい  
まちづくり

# 防災への意識改革

Vol.301

## 東日本大震災から7年

2011(平成23)年3月11日午後2時46分に震度7、マグニチュード9.0という日本観測史上最大の地震「東日本大震災」が発生しました。死者19,575人、住宅全壊121,776棟(H29.9.1現在)と大きな被害をもたらしました。地震発生から7年が経過した現在でも、行方不明者は2,500人以上、避難者は約75,000人います。



出典：(一財)消防防災科学センター

### 東日本大震災は、人ごとではない

- ▽日本には、地震に対して安全なところはない
- ▽地震はいつ、どこで起こるか予測ができない

南海トラフ地震が発生すると、本町では東日本大震災と同じ「震度7」の揺れが観測されるといわれています。地震による被害は、死者数約200人、建物の全壊・焼失数約3,100棟と想定されています。(理論上の最大想定モデル)

だからこそ、事前の備えが必要なのです。

### 「非常持ち出し品」と「備蓄品」の準備を

避難時に備え、非常食やラジオ、懐中電灯などの生活用品を非常持ち出し袋に入れて準備しておきましょう。また、体調不良やケガに備えて応急医療品も入れておきましょう。

南海トラフ地震の被害は、東海から九州地方まで極めて広域にわたり、何日間も支援物資が届かないことが予想されます。備蓄品は、各家庭で1週間分をめどに準備しておきましょう。

このほか、家具の転倒防止金具の取り付けや、防火・防災訓練に参加して、日ごろから災害に備えましょう。

#### 非常持ち出し品

男性で15kg程度、女性で10kg程度が目安ですが、背負って避難できるよう各自で調整しましょう。

- 非常食関連
  - 飲料水(1.5ℓ程度)
  - 携帯食 (チョコレート、栄養補助食品など)
- 救急・衛生用品関連
  - マスク  生理用品  除菌シート
  - 持病薬(併せて処方箋のコピー)
  - トイレットペーパー
- 貴重品関連
  - 現金(10円、100円硬貨含む)
  - 免許証など身分証明書のコピー
  - 健康保険証のコピー
  - 通帳のコピー、印鑑
- 生活用品関連
  - 懐中電灯(予備電池)
  - ヘルメット  手袋(作業用)
  - 運動靴
  - 携帯ラジオ(予備電池)
  - 携帯電話用充電器・バッテリー
  - 万能ナイフ
  - 筆記用具(メモ、ペン)
  - タオル  使い捨てカイロ
  - 雨具  下着



#### 備蓄品

少なくとも1週間以上生活できるよう準備しましょう。飲料・食品の賞味期限、薬品や電池の使用期限などをチェックして新しいものに交換しよう。

- 非常食関連
  - 飲料水(1人1日3ℓ×7日以上)
  - 非常食(缶詰、レトルト食品、お菓子、栄養補助食品など)
  - ウォータータンク(給水用)
- 生活用品関連
  - 衣類  毛布
  - ろうそく  ライター
- 調理器具関連
  - カセットコンロ・ガス
  - ラップ
  - 調味料
- 救急・衛生用品関連
  - 簡易トイレ
  - ウエットタオル
  - 医療品セット (常備薬、消毒液、ばんそうこう、包帯など)
  - 持病薬(併せて処方箋のコピー)
  - 生理用品  トイレットペーパー



#### 各家庭に応じた備え

家族で何が必要かを話し合い、準備しましょう。

- 高齢者用
  - 介護食
  - 大人用紙おむつ
  - 入れ歯  補聴器
- 乳幼児用
  - 粉ミルク  離乳食
  - 紙おむつ
- 疾患のある方
  - 処方箋のコピー
  - 持病薬
- ペット用
  - ペット用食品
  - リード  ケージ



## 防災行政無線情報は電話でも

防災行政無線が聞き取りにくい場合は、**☎(48)7030**で確認してください。最新のメッセージを聞くことができます。

防災交通課 ☎(48)1111(内1210)



# すこやかトレーニングスクール

## 3月のプログラム「やってみよう!ポールウォーキング」

スポーツ村すこやか町民開放日(毎月第3日曜日)に合わせ、トレーニングスクールを行います。前回と同じく「安全で良い姿勢」のプログラムを中心に、ポールウォーキングに取り組みます。楽しく健康づくり・体づくりをしましょう。

- 日時 3月18日(日)午前10時～午前11時30分
- 場所 阿久比スポーツ村陸上競技場(雨天時は屋内練習場で実施)
- 対象 町内在住の家族または個人(身長130cm以上の小学生から大人まで)
- 定員・参加費 20組(先着順)・無料
- 申し込み方法 電話またはFAX、電子メール、社会教育課の窓口で申し込んでください。その際、氏名、年齢、性別、住所、電話番号をお知らせください。(FAX、電子メールの場合は氏名に「トレーニングスクール」と明記してください)

■申込期限 3月16日(金)

■申し込み・問い合わせ先

社会教育課体育係

☎(48)1111(内1228)

FAX(48)6229

電子メール taiiku@town.agui.lg.jp

■講師 平井由佑子さん(健康運動指導士)

数多くの自治体、スポーツクラブにおいてトレーニング教室、健康づくり教室、からだづくり教室などの講師を務める。今話題のコアトレーニングの指導にも精通している「からだづくりのスペシャリスト」。



## 使用済み小型家電を回収しています

資源の有効利用と環境負荷の低減に向けた取り組みとして「使用済み小型家電」を回収しています。併せて新聞・雑誌・ビン・缶・ペットボトルなどの「資源ごみ」も回収しています。ご利用ください。

■日時 毎月第1・第3土曜日  
午前9時～午前11時30分

■場所 オアシスセンター駐車場

■回収できるもの

▽パソコン ▽ビデオデッキ ▽デジタルカメラ ▽ドライヤー ▽ファンヒーター ▽CDラジカセ ▽携帯電話やスマートフォン ▽扇風機 など



回収できるものの詳細については、町ホームページをご覧ください。

※パソコンや携帯電話などのデータは各自で消去してください。

※電池やバッテリーが外せる場合は、外して出してください。

※壊れていても回収します。

※一度回収したものは返却できません。

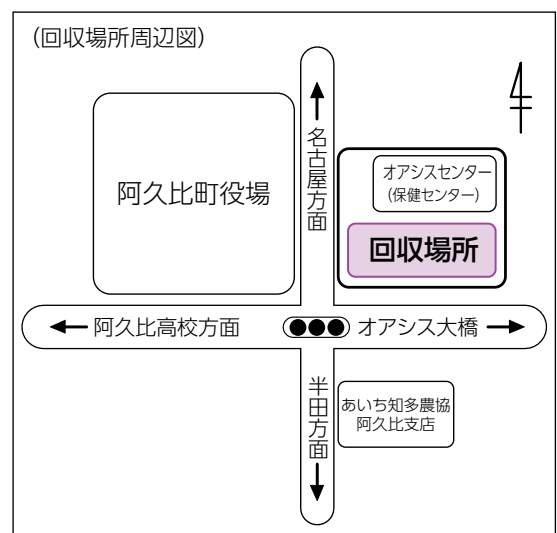
■回収できないもの

▽家電リサイクル対象品(エアコン・テレビ・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・衣類乾燥機など)

▽大部分がプラスチックや木でできているもの(おもちゃやスピーカーなど)

▽バッテリー、乾電池、蛍光灯、電球 など

■問い合わせ先 建設環境課環境係 ☎(48)1111(内1211・1212)



全国へ発信  
230

# 幼保小中一貫教育プロジェクト

## 中学生平和体験事業

阿久比町では毎年8月5日と6日に中学1年生を広島へ派遣する「中学生平和体験事業」を実施しています。この事業は平成10年に始まり、今回も8人の生徒たちが現地でさまざまな体験をしてきました。今回は生徒の手記から、学んできたことをお伝えします。

### 【1年1組 宮崎志堂】

僕は「戦争をしてはいけない」と学んでいましたが、今回初めて広島へ行き、以前にも増して「過ちは繰り返してはいけない」という思いが強くなりました。今の日本が平和なのは、戦争で犠牲になった多くの方や、その過去の過ちを反省し二度と戦争を起こさないように語り継いできた方がいるからだと思います。今の僕にできること、今の僕がなくてはいけないことは、戦争のない平和な世界が永遠に続くことを祈り、今回学んだ戦争の恐ろしさと平和の尊さを次の世代に伝えていくことだと思います。



### 【1年3組 岩川沙裕】

語り部の方が、戦争中に雑草、麦ごはんなどを食べていたことに衝撃を受け、普段当たり前のように食べているご飯が本当にありがたいと思いました。そして、僕たちが見た原爆ドームは原型をとどめていないがれきの山で、鉄も溶けて過去にあった噴水もなくなっていました。あんなに大きなものが溶けてなくなるほどなので、「その近くにいた人々は…」と考えるだけで胸がいっぱいになります。これからの未来では、多くの人々を苦しめ、悲しませた恐ろしい「核兵器」を絶対に扱ってはいけないと強く感じました。

### 【1年4組 石川真衣】

広島に原爆が落とされた当時、広島市には市民や軍人など約35万人がいたそうです。インターネットで調べると、広島市ではその年の12月末までに14万人が死亡したといわれていますが、実際には正確な人数が分かっていないと聞き驚きました。今回の体験学習に参加して、命の大切さや尊さを学ぶことができました。また、被爆された方のお話や平和記念式典への参加など、たくさんの貴重な体験をしました。この体験を踏まえて、私たちが今回学んだことを、次の世代に受け継いでいけるようにしていきたいと思います。



**【1年4組 關 真菜】**

当時のまま残されている原爆ドームは、テレビなどでは見ることで見えない様子まで見ることができました。また、平和記念資料館では、実際に着ていた服や原爆投下直後の悲惨な様子などが展示されていました。私は現地へ行き、被爆直後の人々の様子や広島の方たちの思いについて学ぶことができました。語り部の方のお話にもあったように、未来に戦争はいりません。私たちは語り部の方々の思いを背負って、戦争のない未来、核兵器のない世界を目指して、次の世代につなげていきたいと思います。



**【1年4組 瀬戸山ひなた】**

原爆は多くの人の命を奪い、生き残った人にもつらい後遺症を与えました。そして、病気になるだけでなく精神的な被害も受け、今なお苦しんでいる人々がいます。広島への原爆投下は戦争から起こったことです。原爆投下を防ぐ前に、私たちはまず、戦争をなくすことを考えなければなりません。原爆投下や戦争は人々を苦しめるものであり、二度と起こしてはいけないことなのです。そのことを、次の世代に伝えていくのは私たちです。そして、少しでも多くの人にこれらの怖さを知ってもらいたいと思います。



**【1年5組 下山七海】**

「爆風や突然のまぶし過ぎるくらいの光、今にも溶けてしまいそうなほどの熱で、その人が誰なのかも分からない。自分の感情までもが奪われた」と語ったのは、語り部の世良豊子さん。私にとって原爆の恐ろしさを痛感する、心に響く一言でした。当時の広島では、世良さんをはじめ、生まれる子どもに被爆による障害が出るのではないかと不安を抱える人が多くいたといいます。原爆はその人に限らず、周りの人の人生や思いまでも狂わせてしまうと知りました。今回広島を訪れ、もう一つの被爆都市の長崎ではどのような悲劇があったのかも調べたいと思いました。



**【1年7組 奥山愛梨】**

原爆による被害を調べると、その恐ろしさがよく分かりました。爆心地から500m以内にいた方の約90%、500m～1km以内にいた方の約60～70%が亡くなっています。原爆ドームや平和記念資料館の資料、語り部の方から聞いたお話の中には、私にとって見たり聞いたりすることがつらくなるものがありました。しかし、私たちはそれらから目をそらさずに向き合わなければいけないと思いました。戦争、原爆で亡くなってしまった方の「戦争をしてはいけない」「原爆を使ってはいけない」という強い思いを、未来に伝えていきたいです。



**【1年7組 花井瑞歩】**

語り部の方の願いは、原爆の恐ろしさを知ってもらい、この世から核をなくすことです。つらい記憶をよみがえらせるため、原爆ドームを撤去すべきだという声もありますが、私は戦争の事実を正しく認識し、二度とこのような惨事を起こしてはならないことを世界に伝えるためにも、残しておくべきだと思います。平和記念資料館には、今の広島からは想像もできない当時の悲惨な様子が残されていました。私はそれらを見て、「二度と戦争は起こしてはならない」「このようなつらい思いをする人を出してはならない」と心から思いました。



# オアシススケッチ

## Oasis Sketch

2/3  
(土)



### 春を感じる大福茶会

福をたくさん呼び込むように、大きな茶碗で濃茶を回し飲む「大福茶会」が、福住老人憩の家で行われました。この会は、阿久比風土記の会が会員や地域住民などの交流を目的に毎年行っており、今回で31回目を迎えます。参加した26人は、顔が隠れるほど大きな茶碗を周りの人に支えてもらい、健康や幸せを願いながら濃茶を楽しみました。

初参加の男性は「ゆったりと味わう濃茶はおいしかった。何となく春を感じます」と笑顔で話しました。

### 町赤十字奉仕団に金色有功章

昨年12月にあった日本赤十字社愛知県支部の創立130周年記念大会で、町赤十字奉仕団が奉仕団功労として金色有功章、三留千江子団長（白沢台・左から2番目）が奉仕団員等奉仕者功労として金枠感謝状、阿久比町分区が社資募集優秀地区分区として感謝状をそれぞれ受けました。

団員らとともに役場を訪れた三留団長は「団として長年の活動が認められたのはうれしいです。これまで活動に携わってくれた団員たちのおかげです」と町長に喜びを語りました。

2/5  
(月)



1/28  
(日)



### 大切な文化財を守るために

町文化財防火訓練が白沢地区にある八幡社で行われました。区長による訓練通報の後、現場に駆け付けた半田消防署阿久比支署員と町消防団員は、文化財が保管されている建物に向けて放水しました。町では、町内の文化財所有者の協力を得て、毎年「文化財防火デー」前後に文化財防火訓練を実施しています。

1/29  
(月)



### 卒園前の思い出づくり

城山保育園では、卒園を控えた年長児と保護者の思い出づくりの一つとして、園庭にある倉庫にイラストなどを描く卒園記念制作を行いました。この日は、参加した年長児と保護者約50人が、事前に保護者会のメンバーがイラストなどを描いて準備した壁面に、色とりどりのペンキを使い、仲良く色を付けていきました。

2/6  
(火)



## 阿久比産の大豆でみそ造り

町内でとれた大豆を使った「手作りみそ講習会」が中央公民館で行われました。地産地消の取り組みとして、あぐいくらしの会と愛知県農村生活アドバイザーを講師に迎え、毎年行われている人気講座です。

参加した31人は、武豊町産の米こうじとスリランカの塩を混ぜたものに機械でつぶした大豆を加えてこねた後、小さく丸めて空気が入らないように容器に詰めていきました。出来上がったみそは、暗く涼しい場所で保管・熟成され、秋ごろには食べられます。参加者の一人は「どんな味になるか、出来上がりが楽しみです」と待ち遠しい様子でした。

## ケアラズカフェを今年も開催

家族の介護に携わる皆さんの息抜き・交流の場「ケアラズカフェ」が、オアシスセンターで開催されました。町と認知症介護家族交流会「なごみ会」との共催で行われ、昨年に続いて2回目です。介護者や一般の方など30人の参加者は、コーヒーや紅茶を飲みながら、介護について悩みの共有や情報交換をしました。参加者の一人は「境遇の似た人と話すことができ良かったです。これからも頑張ろうという気持ちになりました」と笑顔で話しました。

なごみ会では毎月1回、介護者の交流会を開いています。関心のある方は、ぜひお越しください。

2/1  
(木)



2/9  
(金)



## 仲間を信じて頑張ります

チアダンスでUSAナショナルズ2018(3月24日～27日、千葉県千葉市)に出場する江原琉奈さん(東部小4年)、赤崎真優さん(東部小4年)、山村ひかりさん(英比小6年)が、町長に全国大会出場を報告しました(右から山村さん、江原さん、赤崎さん)。3人は1月に行われた愛知県大会で優勝し、全国大会の出場権を獲得。大会に向けて「目指すは優勝。仲間を信じて頑張ります」と力強く語りました。

2/2  
(金)



## 豆をまいて鬼を追い払ったよ

2月3日を前に、英比保育園で年少児から年長児までの149人が参加して豆まきを行いました。園児らが「鬼は外、福は内」と豆をまいて自分の中の悪い鬼を追い払っていると、大きな赤鬼が登場。驚く園児たちは、勇気を出して豆を投げ付け見事に追い払いました。遊戯室では、お福さんを演じる年長の女儿10人が、童謡「春よ来い」に合わせて踊るのを皆で楽しんだ後、健康を願って節分豆を食べました。

# 阿久比町のオアシス 文化の泉

阿久比町では町内で活躍する皆さんの力作をお待ちしています。どしどしご応募ください。

■**応募方法** 掲載してほしい作品などを中央公民館窓口までお持ちください。(選考は社会教育課で行います)

■**問い合わせ先** 社会教育課公民館係  
☎(48) 1111 (内1501)

## ■水墨画



「松韻」青木弘子さん



「冬の開田村」榎野朝子さん



「緑の風の吹く道」児島隆徳さん



「アンコールワット」室重好孝さん

## ■絵手紙(作品の一部です)



「都道府県の木」石橋安男さん

※「知多五市五町の木」も展示します。

**展示  
期間**

**3月2日(金)～3月9日(金)  
庁舎1階ロビーに展示します。**



「いつでも、どこでも、だれでも、いつまでも」楽しくスポーツを

総合型地域スポーツクラブ「アクティブあぐい」  
平成30年度の会員を募集します

総合型地域スポーツクラブは、地域住民により自主的・主体的に運営されるスポーツクラブです。子どもから高齢者まで、さまざまなスポーツを愛好する皆さんが、初心者からトップレベルまでそれぞれの志向・レベルに合わせて参加できるものです。

「アクティブあぐい」では、年間を通して多世代、多種目、多志向な活動を続けています。主役は“皆さん”です。クラブに参加してスポーツを楽しみませんか。年会費にはスポーツ保険の加入料を含みませんので、個々で保険に加入することをお勧めします。



■活動内容

▽定期的な活動(会員は無料で、非会員は1回300円で参加できます)

種目	場所	(期間)開催日時	コメント
健康体操教室	草木小学校体育館	(通年) 毎月第1・第3・第5水曜日 午後7時30分～午後9時	キュートなリズムに合わせて、心も体もリフレッシュしましょう
小中学生バレーボール教室	ふれあいの森体育室 草木小学校体育館	(通年) 毎週土曜日 午前9時～午後0時30分	初心者も大歓迎です
ヒップホップダンス教室	草木公民館 草木小学校体育館	(通年) 毎月第2・第4水曜日 午後7時30分～午後8時30分	ダンスですてきな汗を流しましょう
ヨガ教室	草木公民館 中央公民館	(通年) 毎月第1・第3金曜日 午後2時～午後3時30分 (通年) 毎月第2・第4火曜日 午前10時～午前11時30分	心の中までリラックスできます
親子体操教室	ふれあいの森体育室	(通年) 毎週木曜日 午前10時～午前11時	親子で楽しく体を動かしませんか
健康教室	ふれあいの森体育室	(通年) 毎月第2・第4火曜日 午後2時～午後3時	体幹を整える体操をします
グラウンドゴルフ	草木小学校運動場	(通年) 毎月第3・第4日曜日 午前9時～午前11時	誰でも気軽に楽しめます
アクティブ教室	ふれあいの森体育室	(通年) 毎月第3日曜日 午前9時30分～午前11時30分	平成30年度もフラダンスです
小中学生剣道教室	丸山公園武道場	(通年) 毎週火曜日・金曜日 午後6時30分～午後8時30分	初心者も大歓迎です
小中学生サッカー教室	板山グラウンド	(通年) 毎週土曜日 午前9時～正午	初心者も大歓迎です
吹き矢教室	ふれあいの森体育室	(通年) 毎月第2・第4金曜日 午後1時30分～午後3時	集中力・心肺機能の向上に効果があります

▽その他の活動(会員は特別料金(教室は無料)で参加できます)

種目	(開催時期)回数
体力テスト	(5月予定) 年1回
バスハイク	(8月予定) 年1回
グラウンドゴルフ大会	(10月予定) 年1回
ボウリング大会	(平成31年2月予定) 年1回
ミニテニス教室	(5月～9月) 全5回
ジュニアスポーツ教室ニュースポーツコース	(5月～平成31年2月予定) 全10回
ジュニアスポーツ教室バドミントンコース	(5月～平成31年2月予定) 全9回
ジュニアスポーツ教室陸上コース	(5月～平成31年3月予定) 全10回
ジュニアスポーツ教室剣道コース	(7月・9月予定) 全17回
ジュニアスポーツ教室ソフトテニスコース	(7月・8月予定) 全10回
ジュニアスポーツ教室卓球コース	(7月・8月予定) 全5回

■受付開始日 3月2日(金)

※ジュニアスポーツ教室については  
4月以降の申し込みとなります

■受付日時 月曜日・火曜日・水曜日・  
金曜日・土曜日の午前10時～正午

■場所 アクティブあぐい事務所  
(阿久比スポーツ村クラブハウス内)

■年会費(スポーツ保険料は別)

▽大人 3,000円

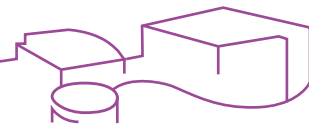
▽シニア(65歳以上) 2,500円

▽ジュニア(中学生以下) 2,000円

■申し込み・問い合わせ先

アクティブあぐい(担当 竹内)

☎090(6617)9101



**第45回**

**「人権を理解する作品コンクール」  
入賞者の作品展**

町内の小中学生から募集した「人権を理解する作品コンクール」で入賞した、ポスター、習字、標語の各作品を展示します。

- **期 間** 3月7日(水)～20日(火)
- **場 所** 中央公民館ロビー
- **問い合わせ先** 住民福祉課社会福祉係  
☎(48)1111(内1122)



昨年の展示

**所得税・町県民税の申告は3月15日(木)まで**

申告最終日間近になると混雑します。申告はお早めをお願いします。土曜日・日曜日と時間外は受け付けできませんので、ご注意ください。

**(所得税の確定申告)**

- **場 所** 住吉福祉文化会館
- **時 間** 午前9時～午後5時

※所得税、贈与税、消費税の受け付けを行います。町県民税の申告は、阿久比町の申告会場をお願いします。

**(町県民税の申告)**

- **場 所** 役場2階会議室201
- **時 間** 午前9時～午前11時30分、午後1時～午後4時

※「住宅ローン控除の1年目の申告」「営業所得、土地建物や株式等の譲渡所得の申告」「青色申告」「消費税、贈与税の申告」は、阿久比町の申告会場では受け付けできません。住吉福祉文化会館へお願いします。

**■ 問い合わせ先**

- (所得税) 半田税務署 ☎(21)3141
- (町県民税) 税務課住民税係 ☎(48)1111(内1111・1112)

**町文化協会臨時職員  
を募集**

- **勤務場所** 中央公民館
- **勤務内容** 文化協会事務
- **募集人員** 1人
- **勤務期間** 4月1日～平成31年3月31日
- **勤務形態** 午前9時から午後4時までで週4日程度(行事開催の場合はこの限りではありません)
- **賃 金** (平日)時間給875円、(土曜日・日曜日・祝日)時間給890円
- **交通費** 月額2,000円(月10日以上勤務で自宅から勤務地まで2キロメートル以上の場合)
- **応募資格** 文化・芸術に関心があり、土曜日・日曜日・祝日にも

勤務可能で、簡単なパソコン操作ができる健康な方(65歳定年)

- **提出書類** 履歴書(市販のもの・写真貼付)
- **試 験** 面接試験(後日連絡)
- **申込期限** 3月16日(金)
- **申し込み・問い合わせ先** 社会教育課公民館係  
☎(48)1111(内1501)

**救命講習(普通救命講習Ⅰ)を開催**

成人に対する心肺蘇生法、AED(電気ショックをかける機器)の使い方、止血方法などを学びます。

- (東浦町会場)
- **日 時** 4月15日(日)  
午前9時～正午

- **場 所** 半田消防署東浦支署
- **定 員** 20人(先着順)
- **申し込み・問い合わせ先** 半田消防署東浦支署  
☎0562(83)0119

**(阿久比町会場)**

- **日 時** 4月22日(日)  
午前9時～正午
- **場 所** 阿久比町立中央公民館
- **定 員** 20人(先着順)
- **申し込み・問い合わせ先** 半田消防署阿久比支署  
☎(47)0119

**(武豊町会場)**

- **日 時** 4月29日(日・祝)  
午前9時～正午
- **場 所** 武豊町中央公民館
- **定 員** 20人(先着順)
- **申し込み・問い合わせ先** 半田消防署武豊支署  
☎(73)0119

**第4回子ども用品  
リユース市を開催**

子どもの成長に伴い使わなくなった衣類・おもちゃ・チャイルドシートなどの子ども用品を、無料で配布するリユース市を開催します。

- **日 時** 3月16日(金)午前11時～正午  
※大型用品の抽選は、午前11時30分から行います。
- **場 所** 勤労福祉センター(エスペランス丸山)
- **用品提供のお願い** リユース市にご提供いただく子ども用品は、次の場所にリユースボックスを置き、随時回収していますので、ご協力ください。開催当日に会場でもお預かりします。(次回提供用)

**【回収場所】**

役場、保健センター、子育て支援センターあぐびっぴ、卯ノ山児童館、町内各保育園、幼稚園

- **問い合わせ先** 子育て支援課子育て支援係  
☎(48)1111(内1124)

お知らせ

## 阿久比町シルバー人材センターの会員を募集

会員は随時募集しています。働くことで地域貢献しませんか。

■**応募資格** 町内に住む健康で働く意欲のある60歳以上の方  
 ※入会手続きを行ってください。(入会説明を受け、申込書と年会費2,000円を添えて提出してください)

■**仕事の内容** 植木のせん定、草刈り、草取り、駐輪場の管理、大工仕事、ペンキ塗り、襖・障子の張り替え、清掃(公園・病院・スーパーなど)、備品(スーパーのカートなど)管理など



■**申し込み・問い合わせ先** 阿久比町シルバー人材センター(オアシスセンター3階) ☎(48)1111(内1525・1526)

## 楽しく使おう みんなの公園

公園はみんなが利用するものです。遊具、トイレ、フェンスなどの設備は大切に、遊具や広場は譲り合って使いましょ。

皆さんが気持ち良く公園を利用するために、次の事項をお守りください。

### ▽火気の使用厳禁

町では公園内での火気の使用を禁止しています。バーベキューや花火はしないでください。

### ▽ごみなどの不法投棄の禁止

飲み物の容器や菓子袋などのごみは、公園内に捨てないでください。粗大ごみなどを不法投棄した場合は、警察に通報します。

### ▽危険なボール遊びなどの禁止

他の公園利用者や近隣住民に迷惑を掛けるようなボール遊びは、けがやトラブルの原因となりますのでやめてください。

### ▽遊具などの正しい利用

遊具は対象年齢を超える方が過度な力を加えるなど、正しく使わないと破損してしまいます。

### ■問い合わせ先

建設環境課都市計画係  
 ☎(48)1111(内1213)

## 検察審査会 ご存じですか

交通事故や詐欺などの被害に遭い、警察や検察庁に訴えたが、検察官がその加害者を起訴してくれな

い。このような不満を持っている方のために、検察審査会があります。

検察審査会では、選挙権を有する国民の中からくじで選ばれた11人の検察審査員が、検察官が加害者を起訴しなかったことの善しあしを審査します。

相談は無料で、秘密は固く守られます。お気軽にご相談ください。

### ■問い合わせ先

半田検察審査会事務局(名古屋地方裁判所半田支部内)  
 ☎(21)0372

## 編集後記

最近子どもがいても、家で節分の豆まきをしない家庭が多いそうです。取材でも家で豆まきをすると答えた園児は半分程度。家庭で体験できない分、園などで体験させてもらえるのはありがたいことです。

我が家の豆まきも過渡期を迎え、鬼のお面をかぶって登場する私を笑って迎える娘たち。「ウォー」と大声を上げながら「昔はあんなに怖がっていたのに。昔は良かった…」と、つい感傷に浸ってしまいます。私の心に潜む「良い思い出を引きずる鬼」。その鬼を心から追い出さねば、我が家の豆まきも先細る一方です。

子どもの成長や近所迷惑など、家で豆まきをしない理由はさまざまですが、それにまつわる思い出ができるのは楽しいことです。節分の豆まきは、文化的な意義も踏まえ大切にしていきたいものです。

## ロビーコンサート



### ～憩いのひとときをあなたに～

音楽の生演奏を聴いて、ほっこりと心癒やされてみませんか?

今年度最後となる12回目は、女性5人によるオカリナのコンサートです。童謡やアニメ、Jポップからクラシックまで、どのようなジャンルでもオカリナだけの編成で演奏を楽しんでいるグループです。オカリナならではの温もりある音色に癒されながら、トリオ、カルテット、クインテットの楽しさを満喫してください。



「住民税1%町民予算枠制度」  
わくわくコラボ採択事業

### 【第12回】

♪～春を呼ぶオカリナコンサート～♪

■**日時** 3月13日(火)午後0時15分～(30分間)  
 ※週と曜日がいつもと異なりますので、ご注意ください。

■**場所** 庁舎1階ロビー

■**出演者** 陶音オカリナ「Boon+」



伊賀伊都子さん  
 笠原ゆみ子さん  
 木村都さん  
 田中幸子さん  
 豊田恭女さん

■**曲名** ヴィヴァルディの四季より「春」、  
およげ!たいやきくん 他

### ■問い合わせ先

Mオアシス(代表 近藤由美子) ☎(48)4947

おトクに  
グルっと  
知多半島!

# ちたんぷ

Let's Chitampally!

2018  
春

## 3月3日(土)~5月27日(日)

知多半島を舞台にした新しいスタンプラリー「ちたんぷ」が始まります。スマートフォンのアプリを使って、おトクにグルっと「ちたんぷスポット」を巡り、ポイントを集めてすてきなギフトをもらいましょう。

詳しくは「ちたんぷ」のホームページやフリーペーパー「ちたんぷBOOK」、ポスターなどをご覧ください。

※「ちたんぷスポット」は知多半島5市5町(半田市、常滑市、東海市、大府市、知多市、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町)の施設やお店です。

**参加特典**

- ①全員に「ちたんぷスポット」で使える「ちたんぷクーポン」をプレゼント
- ②集めたスタンプの数・種類により、知多半島の素敵なギフトを抽選でプレゼント

**参加費** 無料。何度でも参加できます。

**参加方法**

- ①スマートフォン専用アプリ「ちたんぷアプリ」をダウンロードして参加登録をします。
- ②「ちたんぷスポット」へ出掛けて、スタンプをGET! 「ちたんぷポイント」を集めます。
- ③ポイントを利用したり、条件をクリアしたりすることで、すてきな「ちたんぷギフト」の抽選に応募できます。

※「ちたんぷ2018」は、夏以降も開催予定です。



**問い合わせ先**

知多半島回遊性向上事業実行委員会事務局  
(ランドブレイン株式会社名古屋事務所内)  
☎052(971)7253 FAX052(971)7254  
電子メール info@chitamp.com  
ホームページ http://chitamp.com



ホームページは  
こちらから



フリーペーパー「ちたんぷBOOK」では紙のスタンプラリーも掲載しています。

### 阿久比町民憲章

わたしたち阿久比町民は、ここに町民憲章を定め、よりよい町づくりに努めることを誓います。

- ◎ホテル飛びかう、豊かな自然を守ります。
- ◎歴史と伝統を守り、教養を高めます。
- ◎スポーツに親しみ、健康で明るい家庭をつくります。
- ◎オアシス運動をすすめ、笑顔あふれるまちをつくります。
- ◎ボランティア活動に、すすんで参加します。

## 人口と世帯

世帯数	10,524 (±0)	1月中の異動	
人口	28,688人(-40)	出生	17
男	14,204人(-24)	死亡	40
女	14,484人(-16)	転入	64
		転出	81

( )は前月との増減数      平成30年2月1日現在

■発行/阿久比町(〒470-2292 愛知県知多郡阿久比町大字卯坂字殿越50 ☎0569(48)1111)  
編集/総務部政策協働課  
■阿久比町ホームページ <http://www.town.agui.lg.jp/>  
資源を大切に!この用紙は再生紙を使用しています。

目の不自由な方が広報あぐいを利用できるよう声の広報ボランティア「あいうえお」がCDに音訳録音しています。録音したCDを利用希望者へ無料で送付しています。利用希望者は、下記までご連絡ください。  
■問い合わせ先 町社会福祉協議会・ボランティアセンター☎(48)1111(内1523)